



2024年9月16日
第18回民医連小児科研究集会 in 長野

◎病児保育における
溶連菌感染症トリアージについて

◎メーリングリスト加入のお誘い

大阪きづがわ医療福祉生協

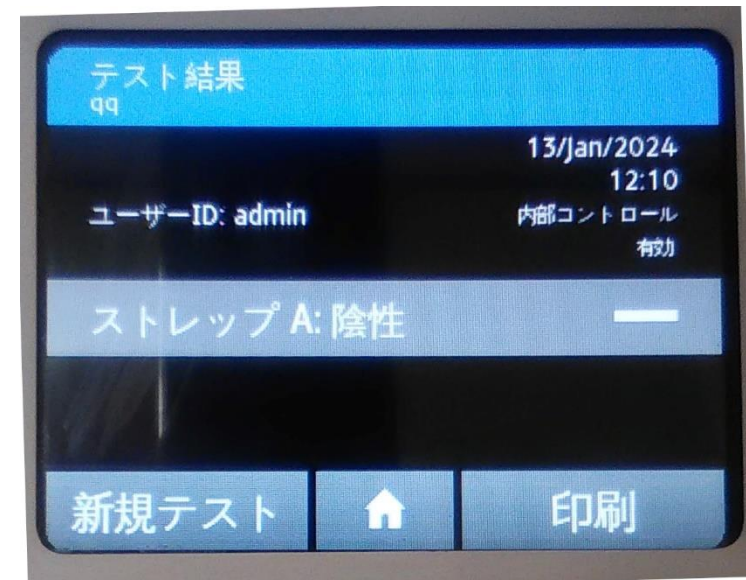
西成民主診療所

大里光伸

本発表において、企業・団体とは利益相反はありません。

対象と方法

2024年1月から7月までの、当医療機関所轄の病児保育利用時でのトリアージで溶連菌感染症と診断した症例を対象とした。ただし、溶連菌迅速キットのみの陽性例と、他医療機関での診断例は除き22例であった。。
検査機器は、Abbott 社の、「ID NOW™ ストレップ A 2」を用いた。



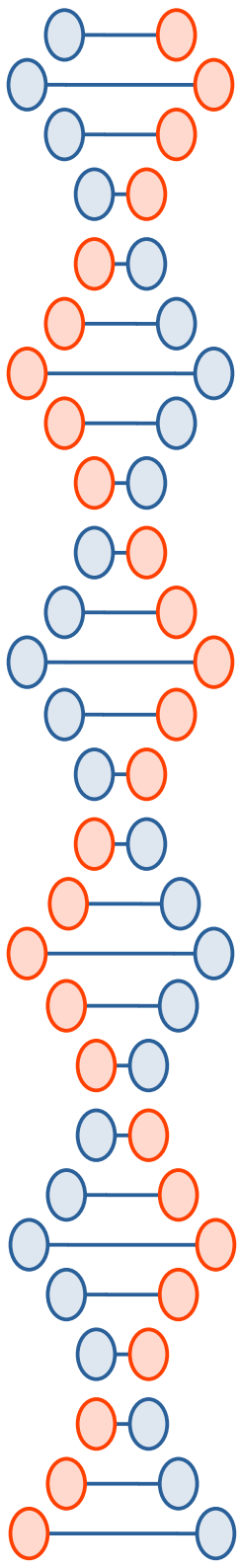
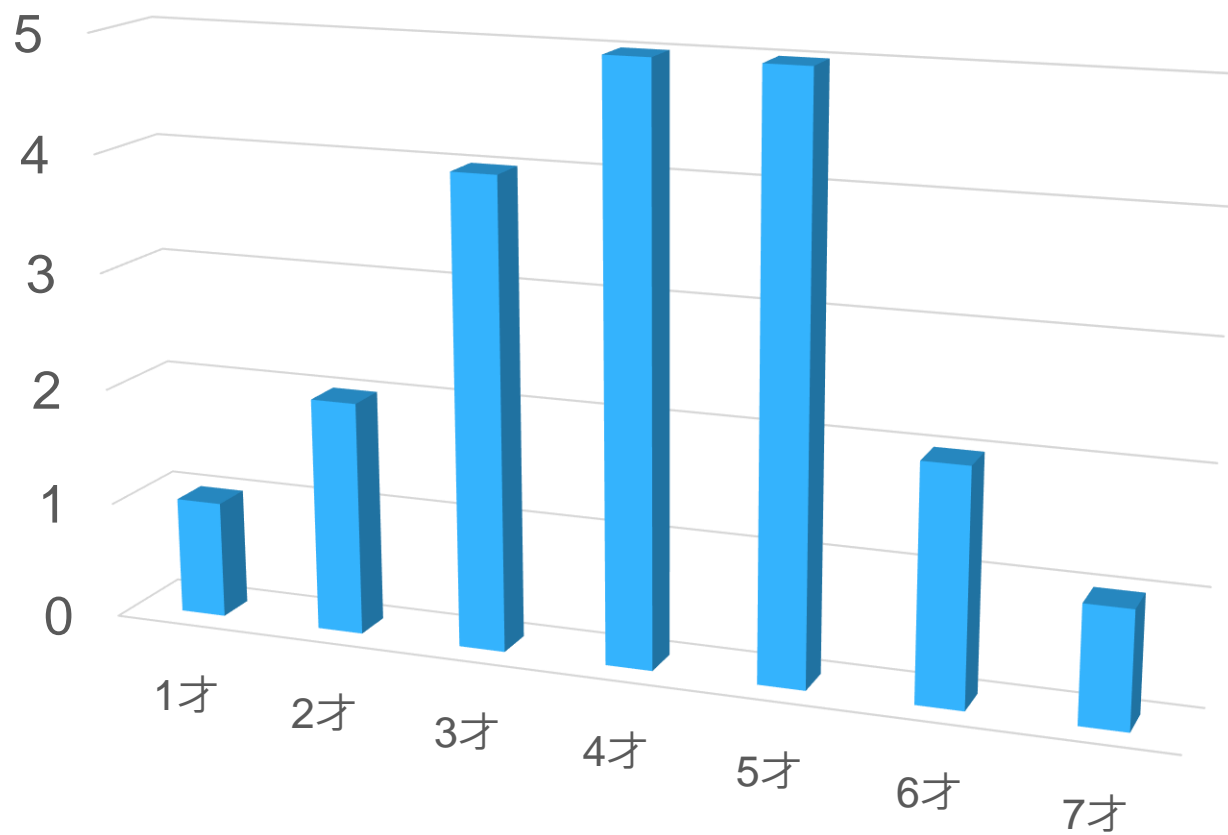
溶連菌迅速キット法とPCR法での判定結果（陽性と陰性例）

結果①

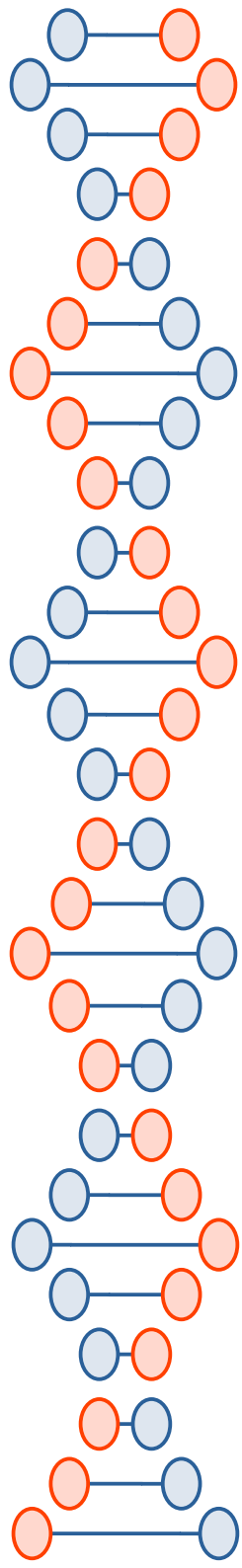
男女別 男児 8例 女児 14例

年齢別分布

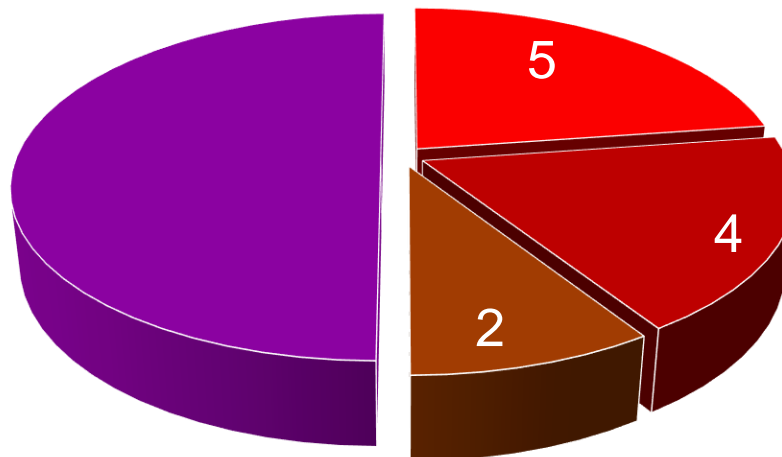
例数



結果②



例数



■ いちご舌 ■ 咽頭・扁桃発赤 ■ 粟粒性発疹

- 家族内感染 3例
- 再発(持続)感染 5例



症例から①

- ・再発、再燃を繰り返した例

4才11ヶ月 男児

2024年1月発熱時に溶連菌PCRが陽性、AMPC 5日投与、陽性所見が続くため、さらに10日投与した。

7月にも、発熱時に溶連菌PCR陽性、AMPC投与するも、解熱せず、クラリスロマイシン(CAM)投与、解熱をみた。



症例から②

- ・家族内感染から

5才4ヶ月 男児

品胎同胞が、発症（その後、急性糸球体腎炎が合併し、入院加療となった。）本人も、数日のインターバルで感染した。腎炎の発症はなく、その後の発熱時にも、溶連菌PCRは陰性だった。

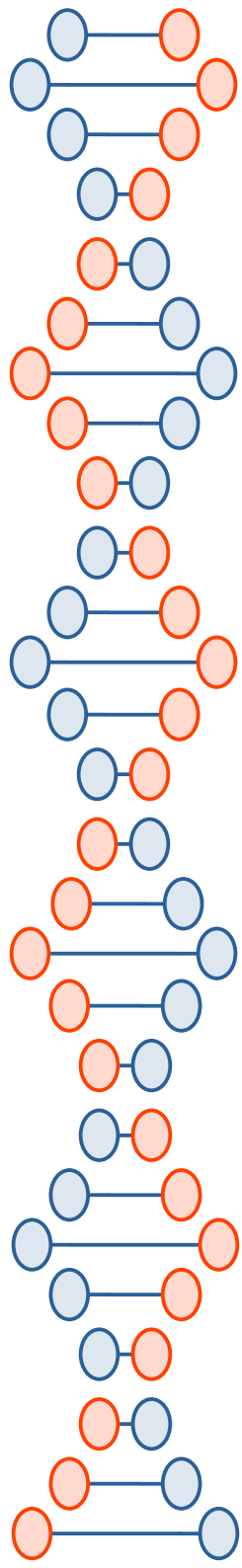
考察①



2024年大阪府感染症サーベイランスより



従来の溶連菌
迅速キット



考察②

Abbott 社パンフレットより

検出感度				臨床性能評価試験			
各濃度の菌株を作成し各方法を用いて検出を行いました。				A群ベータ溶血連鎖球菌 (GAS) の感染が疑われる患者の咽頭ぬぐい液を用い、培養法または抗原検出法を対照として、一致率を検討しました。			
GAS ATCC12384 (cfu/mL)	本品	培養法	抗原検出法	培養法		抗原検出法	
1.25×10 ⁵	NT	NT	+	+	-	+	-
6.25×10 ⁴	NT	NT	-	74	13 ^{※2}	85	2 ^{※4}
1.00×10 ⁴	+	+	NT	1 ^{※1}	99	2 ^{※3}	98
5.00×10 ³	+	+	NT	陽性一致率 98.7% (92.8-100)		97.7% (91.9-99.7)	
1.00×10 ³	+	+	NT	陰性一致率 88.4% (81.0-93.7)		98.0% (93.0-99.8)	
5.00×10 ²	-	-	NT	全体一致率 92.5% (87.8-95.8)		97.9% (94.6-99.4)	
1.00×10 ²	-	-	NT	(製品電子添文より改変)			
NT: Not Tested (申請時データ)				※1 PCR法で陽性 ※2 PCR法10例は陽性、3例は陰性 ※3 培養法、PCR法ともに陽性が1例、陰性が1例 ※4 培養法陰性でPCR法陽性が1例、培養法PCR法ともに陰性が1例			

American Journal of clinical pathology より

Test	Sensitivity, % (95% CI)	Specificity, % (95% CI)	PPV, % (95% CI)	NPV, % (95% CI)
OSOM Strep A	88.5 (77-95)	91 (83-95)	86 (74-93)	93 (85-97)
Alere i Strep A	98 (90-100)	100 (95-100)	100 (92.5-100)	99 (93.8-100)

CI, confidence interval; NPV, negative predictive value; PPV, positive predictive value.

Table Sensitivity, Specificity, Positive Predictive Value, and Negative Predictive Value of the OSOM Strep A and Alere i Molecular Strep Tests Compared With Culture



結論と課題

- 病児保育のトライアージにおいては、短時間で正確な検査結果を得られることが必須である。不要な抗生物質投与を避ける意味でも、今回の溶連菌PCR法は有用性が高いと思われる。
- 感染後の合併症リスクとして、急性糸球体腎炎 (AGN) は、今日 (こんにち) なおもあり、十分な経過観察と保護者への丁寧な説明が必須である。
- 再発再燃する溶連菌感染症には、今回は、AMPC 2クール投与までとし、その後は症状がない場合は経過観察としたが、引き続き治療法の検討の予定である。

メーリングリストへのお誘い①

民医連小児科メーリングリストのご案内とお誘い←

2024年9月16日第18回全日本民医連小児医療研究発表会 in Nagano←

西成民主診療所 竹中朗 病児保育「まっぼっくり」 前田梨少子↓

←

メーリングリスト(ML)とはご承知のように、個人がメールに投稿することにより、メンバー全員に配送され、お互いの交流・議論を円滑にするメールシステムのことです。←

現在、民医連小児科メーリングリストは、2000年の発足以来、四半世紀に及ぶ歴史があり、小児の医学医療に関する様々な話題を論議してきました。メーリングリストに加入しますと、発足当時から過去の投稿を閲覧できます。←

メンバーの資格として、現職、元職をとわず、民医連小児科に関係する医師、看護師、事務、保育士、その他コメディカルの方々を対象としています。ぜひ、ご参加していただき、民医連小児科の交流の輪に加わってください。





メーリングリストへのお誘い②

- 2024年

1. 投稿順

2. スレッド順

投稿の全文検索

簡易検索

溶連菌

全投稿検索

全投稿検索の詳細画面は、[こちら](#)をご覧ください。

メーリングリストへのお誘い③

- [\[shounika:50\] Re: Re: \[shounika:49\] \[shounika:48\] 9月の小児医療研究発表会、参加&演題募集締め切りまであと数日です](#)
 - From: 番場 誉 <h-banba@healthcoop-nagano.or.jp>
- [\[shounika:51\] 研究集会抄録締め切りの延長の件など](#)
 - From: 大里光伸 <mitsu@nishinari.or.jp>
- [\[shounika:52\] Re: Re: \[shounika:51\] 研究集会抄録締め切りの延長の件など](#)
 - From: 番場 誉 <h-banba@healthcoop-nagano.or.jp>
- [\[shounika:53\] Re: RE: \[shounika:52\] Re: Re: \[shounika:51\] 研究集会抄録締め切りの延長の件など](#)
 - From: <t-harumoto@coop-osaka.or.jp>
- [\[shounika:54\] Gazaの人的災害へのISSOP会長のレター](#)
 - From: 武内一 <takechanespid@gmail.com>
- [\[shounika:55\] 世界髄膜炎デーのイベントへの協力をお願い](#)
 - From: 武内一 <takechanespid@gmail.com>
- [\[shounika:56\] スーダンの窮状、国際社会の理解と行動](#)
 - From: 武内一 <takechanespid@gmail.com>
- [\[shounika:57\] ニルセビマブ、フランスでは乳児全員に無料投与](#)
 - From: 河野 晃 <yyhms182@ybb.ne.jp>
- [\[shounika:58\] Re: RE: \[shounika:57\] ニルセビマブ、フランスでは乳児全員に無料投与](#)
 - From: 大久保節士郎 <setusiro@blue.vecceed.ne.jp>
- [\[shounika:59\] メーリングリストの案内文を作りました](#)
 - From: 大里光伸 <mitsu@nishinari.or.jp>
- [\[shounika:60\] Re: Re: \[shounika:59\] メーリングリストの案内文を作りました](#)
 - From: 番場 誉 <h-banba@healthcoop-nagano.or.jp>



メーリングリストへのお誘い④

Namazu による全文検索システム

現在、8,988 の文書がインデックス化され、147,084 個のキーワードが登録されています。

インデックスの最終更新日: 2024-09-02

検索式: [\[検索方法\]](#)

表示件数: ▼ 表示形式: ▼ ソート: ▼

Results:

References: { [溶: 120] [連: 909] [菌: 151] :: 118 }

Total 118 documents matching your query.

1. [docxwIXmc04cyQ.docx](#) (スコア: 141)

著者: *kodomo3*

日付: *Sat, 18 May 2024 23:14:02 +0900*

溶連菌性咽頭炎治療後のルチン検尿についての検討立川相互病院小児科 大久保節士郎 はじめに
外来診療において**溶連菌**による咽頭炎と診断された場合、抗生剤による治療を行いその後検尿
することが一般的である。こ

<https://www.nishinari.or.jp/ML/shounika/old/docxwIXmc04cyQ.docx> (32,211 bytes)



メーリングリストへのお誘い⑤

「民医連共済だより・2022年9月号」東京・大久保さんの紹介文

メーリングリストで 発信・相談も活発に

ここまで発展できた要因を二つだけ追記します。一つはメーリングリストです。全国の仲間が仲良くなり、交流も活発になってきたなかで、情報交換が課題になりました。当初、少しずつ始まっていましたが、大阪の大里先生の尽力で、素晴らしいメーリングリストができました。これにより、日常診療の疑問、仲間にアピールしたこと、全国規模の調査研究などについて、自由に相談できるようになりました。通信回数は8000回を超えています。

もう一つは、全日本民医連からの自主的研究組織に対する援助です。開催地が決まれば、その県連の負担はけっして小さくありません。入念に準備され、当日は心を込めて迎えてくれます。心から感謝します。また、各院所からは参加費、交通費、宿泊費などを出していただき、その合計額は少なくありません。小児科は守られていると感じるところです。

ご清聴ありがとうございました。民医連小児科のたゆまぬ発展を願っています。